

伝 統 校 よ 栄 あ れ <sup>(※1)</sup>中第 42 回卒 鈴 木 仁 <sup>(※2)</sup>

創立 90 周年お目出度うございます。昭和 53 年 5 月 7 日相高創立 80 周年記念事業実行委員会発行の“相中相高八十年”誌を手にして 90 周年になったかと感無量です。

私が昭和 14 年 4 月相馬中学校に入学した日、当時国鉄勤務福島市在住の相中 16 回卒の父はこれで親子二代世話になると思ったであろう。

あれから何十年茫々たる彼方になってしまった。

私の長男（理 3 回卒）、次男（高 28 回卒）2 人共相高で阿部勝郎 <sup>(※3)</sup> 先生に教えを受けた。

父と私が高野 <sup>(※4)</sup> 先生に私と長男、次男が阿部先生にと教導を受けた。親子三代に亘り同じ校歌、校旗の下に少年期の人間形成にお世話になりました。これが伝統校だと思っています。

私も国鉄に入社し“仙鉄馬城会”の一員として先輩、同僚、後輩と交遊し互に助けられたり助けたりして勤務を終えることができました。

相中に学んだことを誇りとして第一の人生を終えることができ感謝しています。

今は部落の先輩と相はかり同僚、後輩共に地域馬城会を創り親交を深めています。

在校生の皆様、伝統校とは良きものです。

学業にスポーツに励まれんことを心から祈ります。

（元国鉄福島客貨車区総務助役、東北弘済整備株式会社主任）

(※1) 創立 90 周年記念誌 『紅の旗』〈1988(昭和 63)年 9 月 2 日発行〉 「我等 OB も頑張っているぞ！」より。

(※2) 福島出身。昭和 19 (1944) 年卒。

(※3) 相中・相高教諭：昭和 16 (1941) 年～昭和 20 (1945) 年、昭和 26 (1951) ～昭和 54 (1979) 年、化学/農業。

(※4) 高野藤三。中村出身。相中第 1 回、明治 36 (1903) 年卒。検定。

相中・相高教諭：明治 39 (1906) 年～昭和 26 (1951) 年、国語/漢文。